

# コンテナデータセンター

## 生成AIなどの需要変動に応じて、スピーディかつ柔軟にフルカスタマイズのコンテナデータセンターを短納期で構築

お客様のご要望に応じたコンテナデータセンターをご提供することができます。  
オンプレミスからクラウド分野、エッジコンピュータ、フォグコンピュータ、マイニング、ディープラーニング、高速演算用途や高発熱サーバ収容コンテナ、液浸用コンテナとしても幅広く活用できます。

- ▶ 初期の要件定義から設計、構築、リモート運用を含めたトータルソリューションを提供
- ▶ 従来のビル型データセンターに比べ、設置や稼働開始までの期間が大幅に短縮可能
- ▶ 最新の冷却技術を採用し、空調コストを削減可能
- ▶ 20FTや32FTのワンパッケージタイプからコンテナ同士を連結させた中型～大型の連結タイプまで搭載容量に合わせて柔軟にカスタマイズが可能

### 過去の納入実績

納入場所	コンテナサイズ	用途	冷却設備
京都府	20FT	直流給電対応	一般空調
中国	20FT, 40FT	アーカイブディスク保管	榮COOL
山形県	32FT	通信キャリア向けエッジ	榮COOL
高知県	32FT	通信キャリア向けエッジ	榮COOL
茨城県	20FT	マイニング	空調レス
静岡県	13FT	試験設備	一般空調
長野県	27FT	HPC	榮COOL
東京都	20FT	CPU/GPU	榮COOL
福島県	20FT	GPU	水冷/InRow空調/チルドタワー
福岡県	27FT	HPC	榮COOL
北海道	40FT	GPU	水冷/InRow空調/チルドタワー



※写真は(株)村田製作所 長岡事業所に設置の直流給電サーバ 評価試験設備です。

## コンテナデータセンターの設計と製作について

要求仕様についてご相談ください。まずはお客様のコンテナデータセンター構想についてヒアリングを行います。  
具体的なコンテナデータセンターのご提案と御見積を行うために、下記の仕様をご提示ください。

基本情報	IT負荷 / ラック数	冷却設備やコンテナサイズ、UPS選定のためコンテナ全体、各ラック毎のIT負荷をご提示ください。 負荷に合わせて最適なシステム構築のご提案を行います。
	目標価格	設備や監視仕様を費用に合わせて選定することでコストダウン提案を図ります。
	電源環境	敷地内、コンテナ内の各種 電源種別や既設キュービクルの有無などをご提示ください。
	設置環境とコンテナサイズ	設置環境(土地情報)と希望コンテナサイズをご提示ください。搬入車両ルートの確認、 設置場所によっては積雪対策、塩害対策、防音対策が別途必要となる場合があります。
コンテナ構成情報	冷却システム	サーバとファシリティ設備のIT負荷に合わせて最適な冷却設備をご提案いたします。
	給電 / UPS	非常用発電機およびUPSの要否、バックアップ時間とバックアップ範囲などご提示ください。
	ネットワーク構成	敷地内のネットワーク敷設状況、遠隔監視のネットワーク構成などご提示ください。
	遠隔監視(DCIM)の要否	ファシリティ設備の電力監視の他、入退室管理、遠隔制御についてご要望をご提示ください。

# 分散クラウド、HPC、生成AI向け、オンプレミス コンテナデータセンターの提案・受託業務

優れたコンテナデータセンターのソリューション提案と構築までワンストップ設計  
設計・構築だけでなく、運用・保守まで含めたサービスをご提供

- ▶ 24時間リモート監視サービス(UPSメーカー、空調設備メーカー、保安協会との連携)
- ▶ 地方創生、地域活性化とテレワークの組み合わせのビジネスモデル推奨
- ▶ ファイナンス会社との連携

## システム・コラボレーション提案



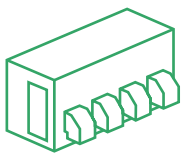
篠原電機だけでなく、空調メーカー・設備メーカーとコラボレーションすることで、より大きなシステムのコンサルティング、システム設計を受託します。

## サポート・保守サービス



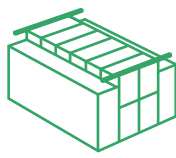
ファシリティーの保守全般について対応可能です。24時間365日の監視システムの構築及び監視業務のサポートを行います。

## コンテナデータセンターの構築から運用後のサポートまで



土地選定に関するアドバイスから基本設計、部材選定、申請業務のほか、運用後のサポートまでオールインワンのソリューションをご提案します。最適な熱処理設計により、優れた省エネルギー性能を実現します。

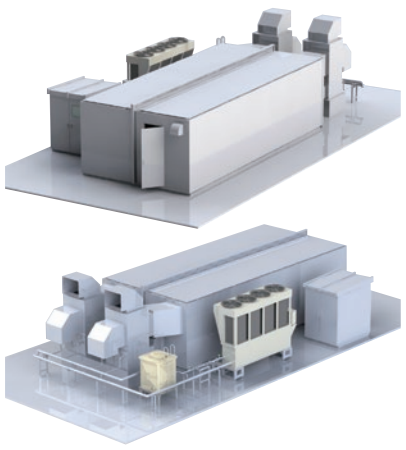
## コンテインメント設計と熱対策



多くのデータセンターでコンテインメント設計・施工の実績があります。試験精度を上げるためにサーバ模擬熱源機を使用したコミッショニング試験の実施や、CFD解析による問題点の見える化を行います。空調の最適化による根本的な熱対策を実現します。

## コンテナデータセンター構築手順

① ファシリティ設計業務請負	基本設計/要件定義書/RFPの作成/土地の選定アドバイス/現地調査
② システム・構造設計	仕様書・見積書の作成
③ 注文書発行	部材手配
④ 各種法的手続き	建築確認申請・環境条例・消防法関連申請 ほか
⑤ 着工	基礎工事、建築工事、コンテナ設置、キュービクル設置、電気工事、設備(UPS、消火設備 ほか)
⑥ コミッショニング試験	サーバ模擬試験機による各種IT負荷試験
⑦ 引き渡し	立会検査完了後、引き渡し
⑧ 保守契約	各種設備管理契約、電気保安協会契約、年次定期点検
⑨ 監視業務	DCIMを使用した遠隔監視(24時間365日)



## 受注後のコンテナデータセンターの全体工程

32FT 2棟連結型 コンテナDCの場合 (一例)

項 目	1ヶ月目	2ヶ月目	3ヶ月目	4ヶ月目	5ヶ月目	6ヶ月目	7ヶ月目	8ヶ月目	9ヶ月目	10ヶ月目
機器手配 (コンテナ/チャラー/空調機/制御盤/消火器/ポンプなど)										
申請関係 (建築確認申請/電力会社/消防など)										
敷地内外構工事 (受電設備/外構/基礎を含む)										
コンテナ設備工事 (架台設置/機器据付/配管工事 内装・外装電気工事を含む)										
試験・検査										

※上記10ヶ月工程は部材手配までに要求仕様の確認、現地調査、詳細設計、契約が完了していることが条件となります。  
※コンテナ仕様や設置条件によって実際にかかる納期は異なります。  
※キュービクルおよび非常用発電機は本工程に含みません。